

私たちが願う政治 ～平和の中でこう生きたい～

すべての人が人間らしく
生きる社会

- ◆ 安心して子育てしたい
- ◆ お金の心配をしないで学びたい
高校・大学まで含めた教育の無償化
- ◆ 人間らしく働きたい
過労死を生む長時間労働をなくし、
人間らしく働ける賃金とルールの制定
- ◆ 気候危機打開
省エネ・再エネ推進、脱炭素・原発ゼロ
- ◆ エネルギー・食料自給率の向上

戦争しないは
日本のブランド
変えるな！ 憲法9条



日本国憲法にもとづき 平和の外交努力を

平和憲法を持つ国として、東アジア地域の情勢を不安定なものとしている軍事的緊張や相互不信の根本問題を取り除く外交努力を行うことが必要です。国連やA S E A Nとも連携しながら、軍縮を率先して呼びかけていく外交が求められています。

「戦争の準備」でなく
「平和の準備」を



日本国憲法前文には、「政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることのないようにする・・・」「平和を愛する諸国民の公正と信義に信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した」と定められています。

私たちは、再び戦争が起こらないように、互いを信頼できるような関係を築きあげていくことが求められています。



戦争法の廃止と立憲主義の回復を求める
栃木県民ネットワーク

事務局

宇都宮市西原1丁目5-18 村田ビル2階
とちぎ市民法律事務所 弁護士田中徹歩

憲法9条こそが
最大の抑止力！

私の
あなたの
いのち
を守りたい



大軍拡は「日本を守る」
ためではありません。

沖縄・南西諸島の島々に、次々と自衛隊のミサイル基地が配備され、米軍と一体になって、いざという場合は中国を攻撃する態勢が強められています。中国が反撃すれば南西諸島や日本が真っ先に戦場になりかねません。

憲法9条を持つ日本が進むべき道は、軍事大国の道ではなく、9条を活かした平和外交であって、「戦争を起こさせない」状況をつくることです。

2024年度概算要求

軍事費

過去最大 **7.7兆円**

5年後
11兆円に

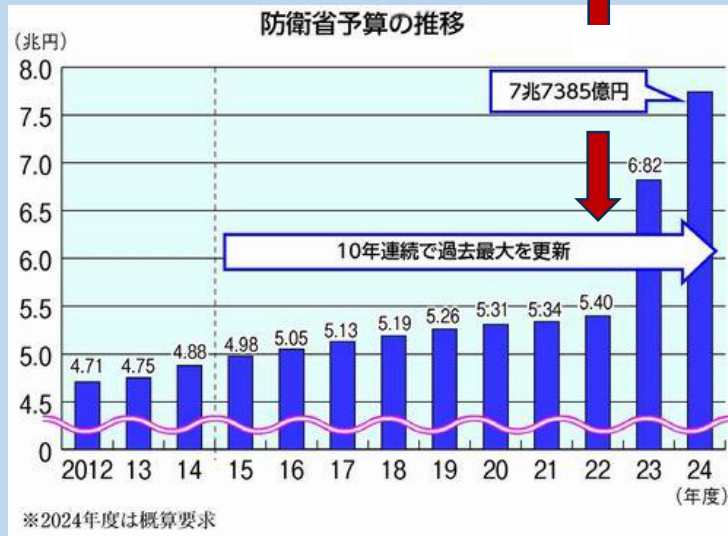
対米公約を
最優先

2022年度予算
5.4兆円



防衛費倍増のための「5兆円」は、くらし・教育費に

物価高騰で市民生活が厳しくなるなか、軍事費は10年連続で過去最大を更新しました。教育費の高さが家計を圧迫し、少子化の一因になっています。その一つが教育への公的負担の少なさと、先進国でも最低水準です。軍事費5兆円は、くらし・教育費に回すべきではないでしょうか。



防衛費倍増「5兆円」あったら

何ができるか? (政府の資料などに基づく)

子育て・教育	大学授業料の無償化	1.8兆円	年金	受給権者(4051万人)全員に1人年12万円を追加で支給	4兆8612億円
	児童手当の高校までの延長と所得制限撤廃	1兆円	医療	公的保険医療の自己負担(1~3割)をゼロに	5兆1837億円
	小・中学校の給食無償化	4386億円	消費税	現在10%の税率から、2%を引き下げ	4兆3146億円

**戦争は最大の
人権侵害です**



戦争の犠牲者は、常に当事国の一般市民と兵士です。そこでは、生命が脅かされ、財産は壊され、個人の尊厳が踏みにじられ、最低限の自由も享受できません。戦争が、基本的人権を破壊するものであったことは、歴史が証明しています。いかなる理由であっても、正しい戦争はありません。

戦争しない平和国家こそが、私たちの生存の基礎です。日本を戦争する国にはなりません。

